

令和5年度第3回埼玉県後期高齢者医療懇話会

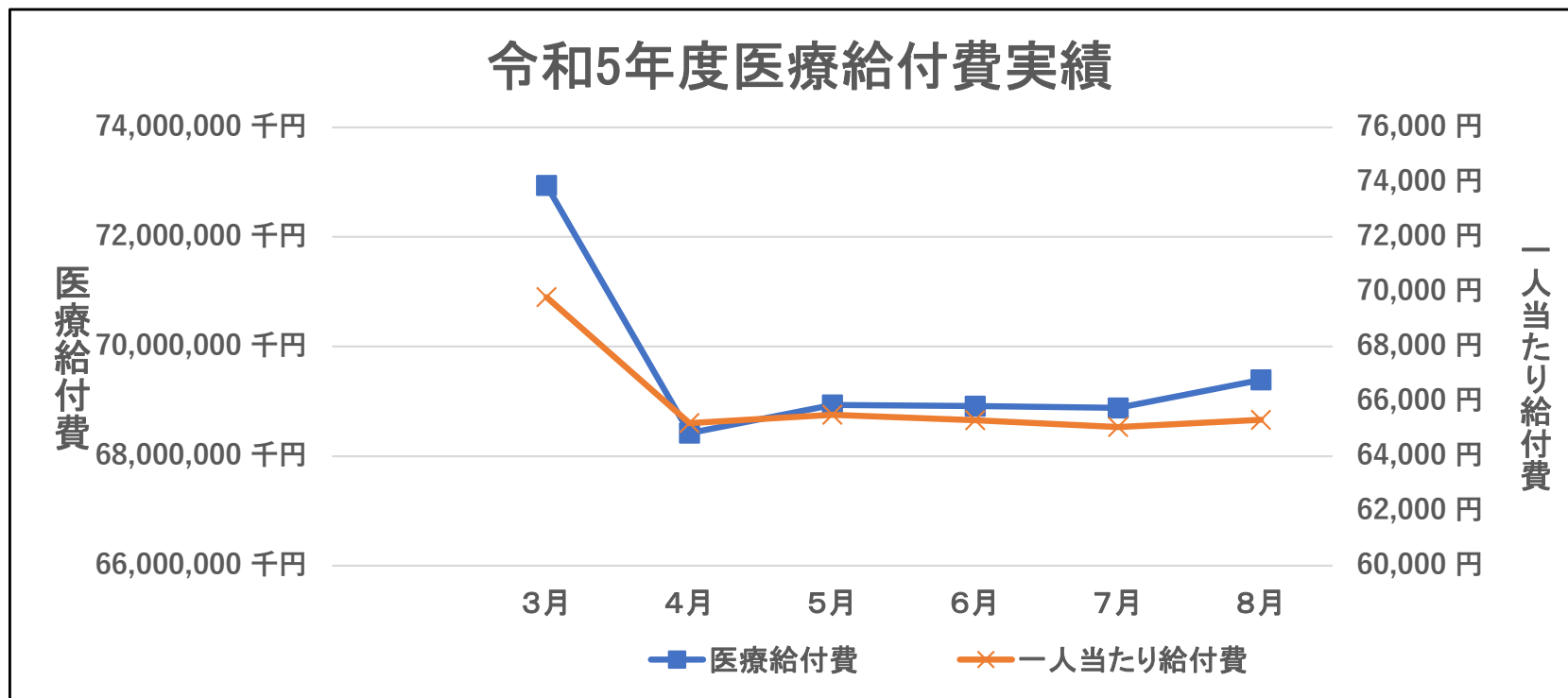
令和6・7年度保険料率改定について (医療給付費の実績反映)

埼玉県後期高齢者医療広域連合

1. 令和5年度の医療給付費の実績(令和5年8月診療分まで)

直近の医療費動向

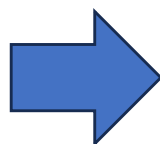
3月診療分は高騰したものの、4月診療分以降は比較的安定して推移している



○4ヶ月(3月～6月診療分)平均

医療給付費：69,800,974,452円

一人当たり給付費：66,455円



○6か月(3月～8月診療分)平均

69,578,912,952円 (▲222,061,500円) (▲0.32%)

66,033円 (▲422円) (▲0.63%)

() 内は4ヶ月平均との比較

2. 医療給付費の実績反映(令和5年8月診療分まで)

直近の医療給付費の実績を踏まえ、各項目について、下記のとおり再度推計。

一人当たり医療給付費の見直し

直近の医療給付費実績（前頁）を踏まえ、一人当たり医療給付費を改めて推計したところ次のとおり減額となった。

| | | | 【対前年度比】 | （前回試算との比較） |
|-------|------------------------------|--|---------|------------|
| 令和5年度 | 800,234円 → 796,660円（▲3,574円） | | +2.41% | （▲0.46%） |
| 令和6年度 | 816,436円 → 812,018円（▲4,418円） | | +1.93% | （▲0.09%） |
| 令和7年度 | 832,927円 → 827,677円（▲5,250円） | | +1.93% | （▲0.09%） |

2年間の費用と収入の再計算

- ・一人当たり医療給付費が減額となったことにより、療養の給付に要する費用所要額が約105億円減額となった。
- ・それに応じて、国庫負担金等の各収入項目が減額となり、保険料賦課総額についても約14億円減額となった。

保険料賦課総額
2,562億円→2,548億円
（約14億円 減少）

保険料率の再試算

均等割額： 46,840円 → 46,570円（▲ 270円）

所得割率： 9.23% → 9.17%（▲ 0.06 %）

一人当たり平均保険料額： 87,669円 → 87,196円（▲ 473円）

3. 令和6・7年度保険料率の試算結果(～8月診療分実績反映)について

〈今回の試算について〉

- ・ 医療給付費の直近の令和5年8月診療分までの実績を踏まえて試算したもの
- ・ 算定に用いた「医療給付費の見込」や「国の示す基礎数値等」は暫定値のため、今後の医療給付費の動向や、国から示される確定数値等により変動する見込み。

(試算パターン)

- ・ 剰余金の残高見込198億円から短期的な財政リスク分(23億円)を除いた全額(175億円)を活用した場合
- ・ 剰余金を活用しない場合

| | R4・5 | R6・7 | |
|-------------|----------|----------------|-------------|
| | (現行) | 剰余金 175億円活用 | 剰余金 活用なし |
| 均等割額※ | 44,170円 | 46,570円 | 50,020円 |
| 前回改定との比較 | + 2,470円 | + 2,400円 | + 5,850円 |
| 所得割率 | 8.38% | 9.17% (※) | 9.98% |
| 前回改定との比較 | + 0.42% | + 0.79% | + 1.60% |
| 一人当たり平均保険料額 | 78,773円 | 87,196円 | 93,596円 |
| 前回改定との比較 | + 2,292円 | + 8,423円 | + 14,823円 |

※ 均等割額は激変緩和措置のため、制度改革の影響がないように算出。

また、所得割率についても、激変緩和措置として、令和6年度に限り、所得58万円以下の方に対して、制度改革の影響がないように算定した所得割率(8.53%：175億円活用時)が適用される(該当者は124,302人(10.97%)、一人当たり軽減額は約1,948円)。

4. 年金収入額別 年間保険料の比較

剰余金175億円を活用した場合において、年金収入額別に年間保険料を現行の保険料と比較すると、次のとおりである。※R6・7の保険料は医療給付費の実績（令和5年8月診療分まで）を反映した後の試算結果により算出しています。

| 年金収入額 | | R5（現行） | R6 | R5との比較 | R7 | R5との比較 | 軽減別 人数・割合 |
|------------------------------------|------------------------|----------|----------------|----------------|----------------|--------------|------------------------------------|
| 153万円 均等割（7割軽減）のみ | | 13,200円 | <u>13,900円</u> | <u>+700円</u> | <u>13,900円</u> | <u>+700円</u> | 7割軽減（～153万円） 418,688人 36.45% |
| 197万円 均等割（5割軽減）＋所得割（R6は軽減用所得割率） | | 58,900円 | <u>60,800円</u> | <u>+1,900円</u> | 63,600円 | +4,700円 | 5割軽減（～197万円） 133,252人 11.60% |
| 221万円 均等割（2割軽減）＋所得割 | | 92,300円 | 99,600円 | +7,300円 | 99,600円 | +7,300円 | 2割軽減（～221万円） 160,830人 14.00% |
| 参考 | 240万円 均等割（軽減なし）＋所得割 | 117,000円 | 126,300円 | +9,300円 | 126,300円 | +9,300円 | — |
| | 400万円 均等割（軽減なし）＋所得割 | 236,400円 | 257,000円 | +20,600円 | 257,000円 | +20,600円 | — |

※ 下線部分は保険料の急激な上昇にならないよう激変緩和措置が設けられていることにより、制度改正による影響はありません。
（一人当たり医療費の伸び等による増額のみ）

5. 次回(最終)試算にて変更を行う予定の項目

次回（最終）試算報告では、下記の項目について、確定数値等を反映したうえで、その結果を提示させて頂く予定。

○医療給付費見込み

現時点の試算では **8月診療分** までを反映。最終試算では **10月診療分** まで反映予定。

○後期高齢者負担率

直近の人口動態等の実績を踏まえ国から12月中に改めて負担率が示される予定。
最終試算は、当該負担率に基づき行う。（現在示されている負担率は12.70%）

○診療報酬改定

診療報酬改定の内容が12月下旬に示される見込みであり、その内容を反映。

○所得係数

全国の一人当たり平均所得（暫定値）が12月中に国より示される見込み。
（現時点で、埼玉広域の均等割と所得割の比率は45：55。）

○均等割軽減判定基準の改正（未定）

5割軽減・2割軽減の適用対象額が拡大される見込み。

6. 令和6・7年度保険料率改定に当たっての提言作成に向けて

(保険給付費支払基金等に関する事項について)

- ・被保険者の生活に与える影響に配慮するため、保険給付費支払基金（剰余金）については、短期的な財政リスクに対する備えとして必要となる最低限の額（23億円）を除き、保険料率の上昇抑制に活用することとされたい。
- ・また、財政安定化基金については、今後とも、県と連携して、広域連合の予想外の財政不足などに対する備えとして、運用及び活用されたい。

(制度改正の周知に関する事項について)

- ・「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等改正法」が施行され、後期高齢者負担率の算出方法の見直しや出産育児一時金に係る費用の一部を後期高齢者が負担する仕組みの導入など、保険料率上昇の要因となる制度改正が行われている。一方で、制度改正による保険料の急激な上昇を抑制する激変緩和措置や、均等割は制度改正による増加は生じないようにするなど低所得者への配慮措置が講じられている。制度改正の趣旨や内容について、被保険者に十分に理解していただけるよう、市町村と連携し、丁寧に周知されたい。

(第3期高齢者保健事業実施計画に基づく高齢者保健事業の適切な実施について)

- ・被保険者数の増加により、今後も医療給付費の増加が見込まれる。将来の保険料率上昇を抑制するためにも、新たに作成する第3期高齢者保健事業実施計画に基づき、市町村と連携して高齢者保健事業を適切に実施されたい。

7. 今後の改定スケジュール

(1) 第4回埼玉県後期高齢者医療懇話会（1月）

- ① 第2回（最終）試算状況の報告
- ② 懇話会提言

(2) 県知事への協議（1月）

懇話会の提言に基づき作成した保険料率改定案を県知事に協議

(3) 広域連合議会への条例改正案の提案（2月）

県知事との協議を踏まえた条例改正案（保険料率は条例に規定）を広域連合議会に提案

※ 国からの試算依頼時期によって、内容は変更となる場合があります。